

【地域に「にぎわい」と「生き甲斐」を】令和8年度 京丹後市地域おこし協力隊募集！
あとほんのちょっとの「力」が加われば、地域がグッと元気になる。
そんな予感がビンビンする網野町下岡・新庄地域の期待のピースになってください！！

京丹後市は、京都府最北端の町として知られ、四季によりいろんな表情を見せる美しい日本海をはじめ、雄大な山々、清らかな川、それら大自然がもたらす景観や豊富な食資源、また源泉が40カ所もある温泉に絹織物の生産量日本一を誇る丹後ちりめん、また近年は長寿のまちとしても注目を集めるなど、全国的にはまだまだ知られていませんが、誇るべき資源がたくさんあるところです。

今回募集する協力隊の活動拠点となるのは網野町下岡・新庄地域。ここは、頂上からの景色が圧巻の「高天山」に守られるように位置し、落差20mの高さから水しぶきをあげて霧のように降り注ぐ姿から名付けられた雄大な「霧降りの滝」や下岡城・新庄城と二つの城跡が存在するなど、住民のみなさんが自ら「風光明媚」という言葉で地域を紹介するほど、自然豊かで歴史のある地域です。

また、地域の中心には今年開業100周年を迎える京都丹後鉄道の「網野駅」があります。この周年イベントを契機として、より一層地域の活性化を目指そうと動いているのが「下岡・新庄コミュニティ」のみなさんです。そう、今回の協力隊の受け入れ先となっていただく地域のコミュニティ組織です。

自分たちが暮らす地域はどんなところか？そこで暮らす人たちの想いや願いは？地域や自分たちを取り巻く環境・状況がどのように変化してきたか？この先どんなふうになっていくのか？そんなことを背伸びや無理をせず、過度な悲観も楽観もせず、でも実直に自分たちの足元と少し先の未来をしっかりと見つめている…そんな組織です。ただ、駅舎が100周年を迎えることはわかりやすく絶好の機会でもありますし、地域が誇る資源（自然や観光地だけでなく、ここで暮らす人たち）に可能性を感じているから、目はキラキラし、笑顔も絶えません。



※地域の観光名所「霧降りの滝」

目指す地域の姿は？

どんな地域づくりを目指しているのか？下岡・新庄コミュニティの方々にお話を伺っているといくつかのキーワードが出てきました。「生き甲斐」「カフェ」「マルシェ・朝市」「家庭菜園」「規格外野菜」「元気なお姉さま方」「駅舎 100 周年」「観光資源」「空き家」「集う場」などなど…。そんなキーワードを組み合わせ、計画されたのが今回のプロジェクト。新しく着任いただく地域おこし協力隊には、中心メンバーとして、プロジェクトの具現化に取り組んでいただきたいと思います。

そのプロジェクトとは、題して「しもしんマルシェ&カフェ（仮称）推進プロジェクト」。まずマルシェについては、かつて地域の文化祭の中で開催されてきた人気イベントで大盛況だった「朝市」を復活させ、もっともっと頻度も上げ、ずっと続く地域の象徴的取り組みにしたい！ということです。開催されなくなった大きな要因がコロナだったことは事実ですが、その他にも収穫物の運搬や値付けに接客販売など高齢化が進む中で作業的負担が大きくなってきたこともまた事実です。その辺りの課題を解決する仕組みの検討、開催場所、告知方法など、下岡・新庄コミュニティでも検討や準備をはじめていますが、ここで実現に向けて最後の一押しをしてくれる協力者を求めています。とりあえず、家庭菜園レベルを超え、お野菜や果物をつくっている地域の方々がまだまだおられるので、売るものはたくさんあります！

次にカフェについては、下岡・新庄コミュニティのみなさんの「地域のお姉さま方がより人生を楽しんでもらうための生き甲斐を！」という想いを具現化する策です。自分の特技を活かしてもらい、人との交流を楽しんでもらい、お客さんも笑顔になってもらい、でも誰の負担にもならない…そんな空間をどうしたら創れるか？そこでイメージしているのが、このカフェです。興味のあるお姉さまが複数集まって営業する、でも一人ひとは週 1~2 日参加で負担にならない、そんなカフェも仕組みを整える人・全体を管理する人がいれば実現できるのでは…という計画です。これも、実現に向けて計画を一歩二歩進める協力者を求めています。

そう！今回募集する地域おこし協力隊の方には、上記二つのプロジェクトを皮切りに、あともう少しで実現できるんじゃないかという計画の一押しをお願いしたいと思っています。もちろん、新規プロジェクトの計画も期待しています！！



遂行いただきたいミッション

◎マルシェ・カフェの実現

継続的に実施するための仕組みの構築、実施場所の検討・交渉、出店者集め、広報活動など、下岡・新庄コミュニティのみなさんと一緒に実現に向けてプロジェクトの中心的メンバーとして推進してください！

当面は「下岡区公会堂」を拠点に、地域内ネットワークの構築に取り組んでください。

◎地域内外への情報発信

プロジェクト成功のカギでもある地域内外への情報発信。マルシェやカフェのオープンのタイミングからの発信ではなく、いかにプロジェクトに地域の方々を巻き込むか？できるだけ早い段階から地域外のファンを増やすか？を念頭に地域の魅力をどんどん発信してください！

◎地域内資源を活用した新しい魅力の創出

既存プロジェクトだけでなく、下岡・新庄コミュニティの活動に積極的に参加いただき、新しいプロジェクトへも計画段階から参画ください！



～具体的活動のイメージ～

- 下岡・新庄コミュニティへの参画 ※まずは地域の現状を知る、地域に知ってもらうことから
- マルシェの仕組み検討 ※仲間集め（家庭菜園実施者）⇒ 任期終了後の自身の生業にも！
- カフェの仕組み検討 ※仲間集め（地域のお姉さま方）⇒ 任期終了後の自身の生業にも！
- 地域内外への情報発信 ※SNSなどを通じた頻度高めの発信
- 中間支援組織による活動支援（各種研修や交流会など） ※概ね月1回程度

こんな人を待っています！

- とにかく明るく、人と接するのが好きな人
- 好奇心、チャレンジ精神が旺盛な人
- 家庭菜園をやってみたい人
- 人に可愛がられるタイプの人

さらに、こんな資格・経験・特技を持っている人、大歓迎！

- 料理が得意な人
- 接客経験のある人 ※物販、飲食など
- 写真を撮る・動画撮影&編集が得意な人
- 情報発信（特に SNS などデジタルツールを活用した発信）が得意な人
- DIY が得意な人

1 募集人数 1名

2 募集対象

次の項目をすべて満たす人を対象とします。

- ① 委嘱の日において、年齢が18歳以上の人。性別は問いません。
- ② 現在、3大都市圏又は地方都市をはじめとする都市地域等に居住されており、地域おこし協力隊として委嘱後、住民票を京丹後市に移し定住できる人。
- ③ 任期終了後、京丹後市に定住し、起業・就業しようとする意欲を持つ人。
- ④ 普通自動車免許を有しており、実際に運転ができる人。
- ⑤ パソコン等の一般的な操作及びインターネットやSNSなどを活用できる人。
- ⑥ 地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、精力的に行動できる人。
- ⑦ 心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる人。
- ⑧ 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない人。

3 身分等

「京丹後市地域おこし協力隊設置要綱」に基づき、市長が委嘱します。隊員と市は業務委託契約を締結し、隊員は役務の提供に対する謝礼として契約に基づく報酬の支給を受けるものとします。隊員と京丹後市の間に雇用関係は存在しません。

4 委嘱日及び委嘱期間

委嘱日は、11月上旬を予定していますが、相談に応じます。予定日から活動ができない人の応募も可能です。ただし、遅くとも令和9年3月31日(水)までには着任いただきます。

委嘱期間は1年間ですが、活動状況・実績等を勘案し、最長3年まで延長します。ただし、隊員として相応しくないと判断した場合には、期間中であっても委嘱を取り消すことができるものとします。

5 活動時間及び勤務時間

1日あたり7時間45分、1週あたり4日間を目安に、受け入れ地域の意向を踏まえたうえで、活動内容により、市と協議し調整できるものとします。

6 待遇等

ア 報酬 月270,000円/月（報酬、各種手当、活動費含む）

イ 健康保険料及び年金保険料は各自で負担していただきます。市は雇用保険には加入しません。

- ウ 活動期間中の住居は、個人でご準備ください（京丹後市の家賃補助はありません）。
- エ 活動に使用するパソコン類、車両については、個人でご準備ください。
- オ 副業や兼業が可能です。
- カ 転居に伴う費用は、原則、個人負担となります。
- キ 住居の改修や転居に伴う費用について、条件に合えば市の移住支援施策を利用することができます。
詳しくは市ホームページをご覧ください。

7 支援体制

京丹後市では、中間支援組織による活動の支援を実施しております。日々の活動から任期終了後の生業づくりまで様々なサポートを受けることができますので、安心して活動していただけます。

※ネットワーク構築のための交流会や各種セミナーなどへも業務の一環として参加していただきます。

8 応募手続

(1) 応募受付期間

7月27日（月）から8月17日（月）まで

(2) 応募方法

京丹後市ホームページから応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。また、応募用紙と同時に住民票（スキャンデータ）もご提出ください。

※提出書類：応募用紙、住民票 ともにPDF形式にて

(3) 応募条件

応募には、原則7月25日（土）に開催する現地フィールドワークへの参加が必要です。

参加が困難な人は別日での対応を検討いたしますので、事務局までご相談ください。

9 オンライン説明会

第1回目7月1日（水）・第2回目7月9日（木）いずれも18時00分から、オンラインによる説明会を開催いたします。参加については、京丹後市ホームページからオンライン説明会参加用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、開催日の2日前までに地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。詳細については、お申し込みいただいた方にお知らせします。

ご都合が悪い人については、可能な限り個別に対応いたしますので、事務局までご相談ください。

10 現地フィールドワーク

日 時：7月25日（土）午前10時から午後4時頃まで（予定）

内 容：現地フィールドワーク及び受入地域との交流

※網野町下岡新庄地域、丹後町宇川地域、久美浜町久美浜一区、湊地域の計4地域対象

※申し込み時に視察を希望する地域を選択ください

備 考：集合場所までの旅費及び昼食代は各自の負担となります。

集合時間・場所は申込者にお知らせします。集合後は、京丹後市公用車にて現地を巡ります。

参加方法：京丹後市ホームページから現地フィールドワーク参加用紙をダウンロードし、必要事項を記入の上、地域コミュニティ・にぎわいづくり課までメールにてご提出ください。

なおファイルはPDF形式に変換して添付ください。

行程詳細：お申し込みいただいた人に別途お知らせします。

申込〆切：7月21日(火)

ご都合が悪い人については、可能な限り個別に対応いたしますので、事務局までご相談ください。

1 1 選考

(1) 第1次選考（書類審査）

書類選考を行い、応募者全員に結果を通知します。

(2) 第2次選考（現地面接）

8月28日（金）実施予定、第1次選考の合格者を対象に面接を行います。

会場や時間など詳細は第1次選考の合格者に通知します。

※選考結果は、全員に通知します。

※選考の経過および結果についてのお問い合わせには応じられません。

1 2 事務局（お問い合わせ）

京丹後市役所 市長公室 地域コミュニティ・にぎわいづくり課 担当者：柳、小原

〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889 TEL：0772-69-1050

e-mail：chiikicom@city.kyotango.lg.jp

一緒に、地域に「にぎわい」と「生き甲斐」をもたらしましょう！
ご応募お待ちしております！！

